

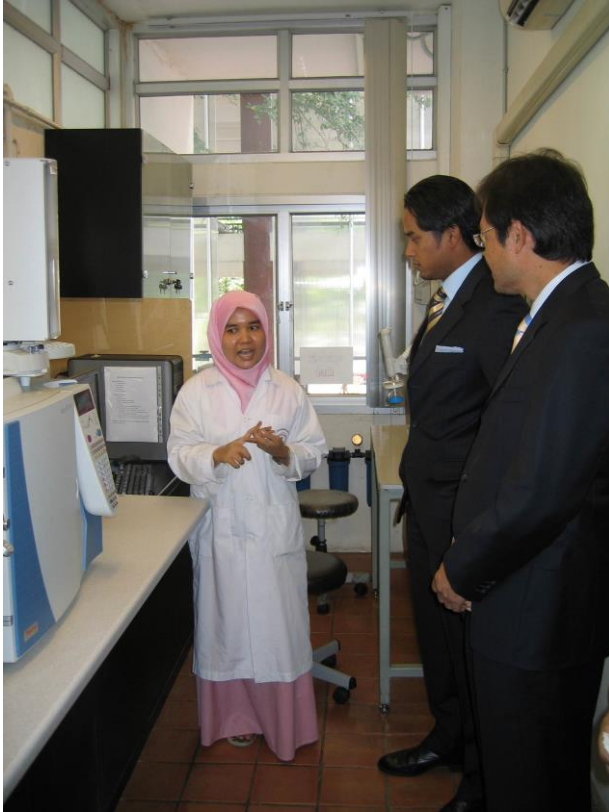
日本における ハラールサイエンス の可能性

平成28年7月29日(金) 13:00~15:35
(開場 12:30)

静岡県立大学 谷田キャンパス

一般教育棟 1階 2107講義室

(静岡市駿河区谷田52-1)



イスラーム市場を対象としたハラール産業のビジネス展開は、近年の日本でも注目され、これに応じてさまざまなハラール認証団体も登場しています。

ハラール認証制度ではイスラームの理解が必須であることはいうまでもありませんが、イスラーム圏東南アジアではこれを科学的な視点から保証するハラールサイエンスも認証制度の中に組み込まれているのが一般的です。他方、わが国ではこのハラールサイエンスへの本格的な取り組みはこれまでほとんどありませんでした。

今回のセミナーでは、ブルネイでのハラールサイエンス構築に先駆的に貢献されてきたお二人の科学者をお招きし、日本におけるハラールサイエンスの可能性を探ります。文系、理系の学生や教職員はもちろん、ハラール産業にご関心のある企業、行政、認証団体関係者などの多数の皆様のご来場をお待ちしています。

プログラム

参加無料・要事前申込

13:00~13:10 主催者挨拶

13:10~13:55 講演 1「ブルネイにおけるハラールサイエンスの現状と課題」
民谷栄一先生(大阪大学大学院教授、日本ハラール研究所副代表理事)

13:55~14:10 質疑応答

14:10~14:20 休憩

14:20~15:05 講演 2「ハラール産業のグローバル動向とイノベーションの機会：日本での可能性」
カムルル・ハサン先生(ウタラ・マレーシア大学教授、日本ハラール研究所代表理事)

15:05~15:35 質疑応答、総合討論

司会 富沢壽勇(グローバル地域センター副センター長、国際関係学部長)

主 催
お問合せ

静岡県立大学グローバル地域センター

tel.054-245-5600 fax.054-245-5603 E-mail glc@u-shizuoka-ken.ac.jp

グローバル地域センターのホームページ
にも、ご案内を掲載しております。

<http://global-center.jp/>

講師紹介

講師 民谷栄一先生 大阪大学大学院教授 日本ハラル研究所副代表理事

ナノバイオ領域における精密科学の視点から、食の安全安心を目指すバイオセンサーの開発と応用の研究を進めており、ハラルサイエンスではブルネイ政府と共同研究に従事。『BIO INDUSTRY』誌(2016年4月号)でハラルサイエンス特集を企画編集。大阪大学大学院工学研究科教授。工学博士。日本ハラル研究所副代表理事。

講師 カムルル・ハサン先生 ウタラ・マレーシア大学ビジネス学部教授 日本ハラル研究所代表理事

京都大学で農学博士取得、米国P&G社でR&D部門のマネージャーとして製品開発に従事後、神戸にBioinnovare Co.Ltd.を設立、現在はウタラ・マレーシア大学ビジネス学部教授、日本ハラル研究所代表理事。近年は科学者の立場からハラルサイエンス研究振興に熱心に取り組んでいる。

会場アクセス

※公共交通機関でお越しください

- 住所: 静岡市駿河区谷田52-1
- 徒歩の場合: JR「草薙駅」または静岡鉄道「草薙駅」
「県立美術館前」下車、上り坂徒歩15分
- バスの場合: JR「草薙駅」前より静鉄バス「三保草薙線」
「草薙団地行」へ乗車4分、「県立大学入口」下車、徒歩5分



◎参加申込方法

下記の申込書に必要事項をご記入のうえ、7月28日(木)までに、FAX 又は郵便にて「グローバル地域センター」までお送り下さるか、下記内容を記載したメールでお申し込みください。

〈FAX・郵送先〉

〒420-0839 静岡市葵区鷹匠3-6-1 もくせい会館2階 静岡県立大学グローバル地域センター
TEL: 054-245-5600 FAX: 054-245-5603 <http://global-center.jp/> E-mail: glc@u-shizuoka-ken.ac.jp

氏名	フリガナ		
会社名・団体名 学校名			
住所	〒		
電話番号	FAX番号		○をお付け下さい。
E-mailアドレス			

*ご記入いただきました個人情報につきましては、参加者把握のための利用他、静岡県立大学グローバル地域センターが開催する講演会のご案内にのみ使用いたします。